

ジョリパット不燃
JQ-200シリーズ
ゆず肌仕上げ
施工の手引き

平成19年5月25日【初版】

アイカ工業株式会社
第二R&Dセンター
建設樹脂開発グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジヨリハットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	約51.4㎡/缶
主 材	ジヨリハット不燃 JQ-200シリーズ 標準色 JQ-200、JQ-□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約11㎡/缶

<主な施工道具>

- ・ ジュラク・リシガン 口径 4～6mm
(推奨ガン)
トヨオカ製作所 ジュラクガン
- ・ アネスト岩田(株) リシガン固定 MG-1D
- ・ コンプレッサー (2.2kW (3馬力) 以上 : 1台使用の場合)

<下地調整>

標準下地は、石膏ボード（プラスターボード）又はモルタルとする。

<ゆず肌仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	18ℓ
塗 布 量	0.07kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JQ-200シリーズ	20kg
	清 水	1~2ℓ
塗 布 量	1.1kg/m ²	
吹 圧 力	0.6~0.7MPa (6~7kgf/cm ²)	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径φ4~6mm できるだけ平滑になるように吹き付ける。 凹凸が激しい場合、仕上がりが悪くなります。	

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JQ-200シリーズ	20kg
	清 水	0.5~1ℓ
塗 布 量	約0.7kg/m ²	
吹 圧 力	0.5~0.7MPa (5~7kgf/cm ²)	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径φ4~6mm 水希釈をあまり多くし過ぎないように 注意する。	

24時間以上放置して乾燥させる。

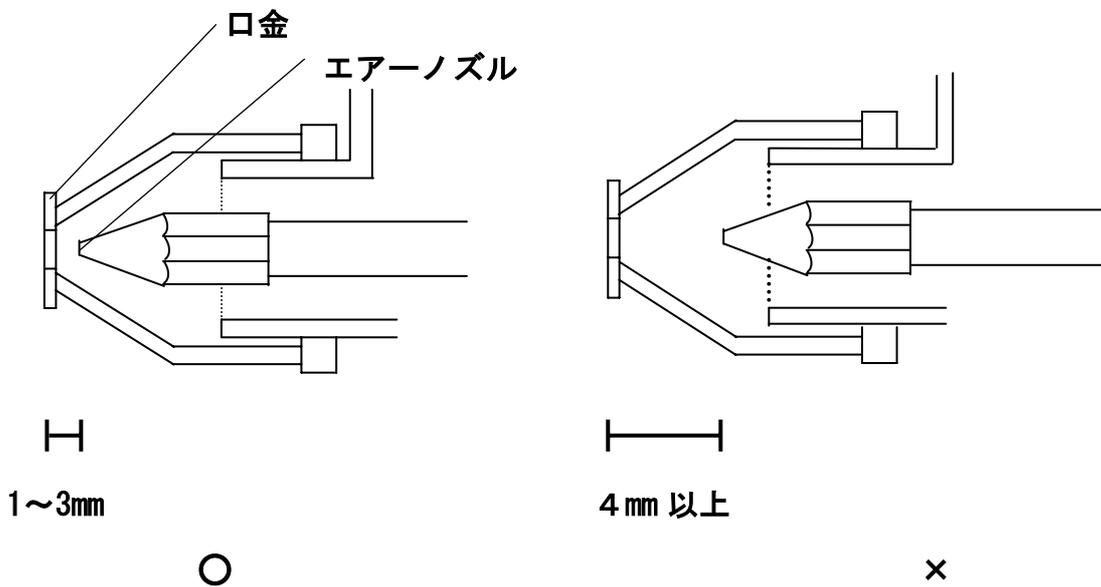
<ゆず肌仕上げの注意事項>

○材料の出る量をおさえてチラシて吹く。

水を規定量以上入れない→クレーターやむらが発生するため
ガンの口径を守る
吹き圧力を守る
塗布量を厳守する

○ガンの種類及び調整

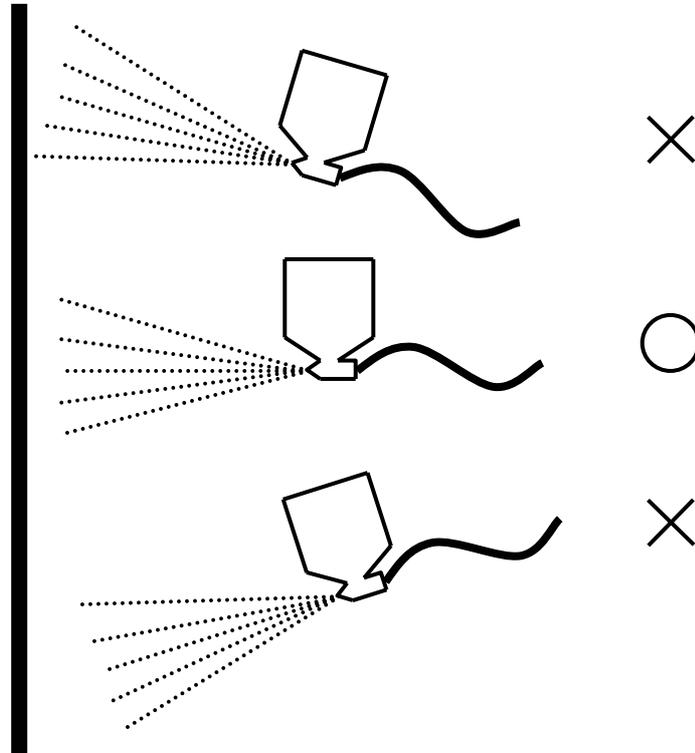
口径とエアノズルの間隔を狭くする。



○吹きむらが出ないように塗布量を均一にする。

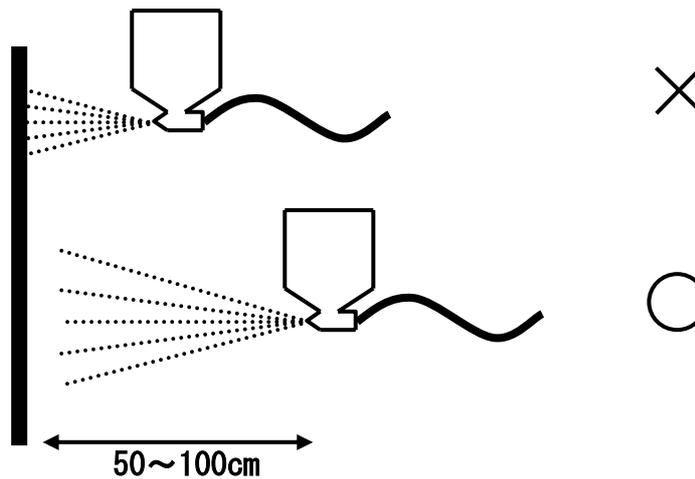
<吹付け仕上げのポイント>

○ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)

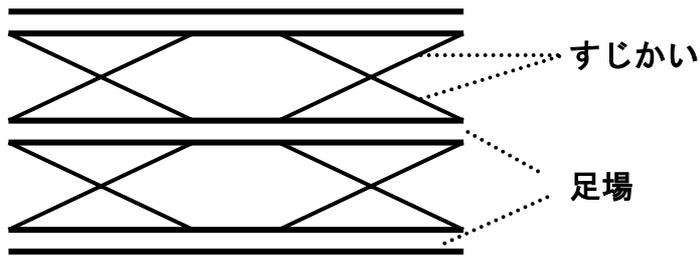


○ガンを壁面に近づけすぎない。

吹きむらが出やすい



※ 足場のすじかいがあると仕上がりが悪くなりますので特に注意して下さい。



- ・ 斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ ガンと壁面との距離がとれない。

<施工の注意事項>

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上